

# 会津平坦部におけるコシヒカリ(疎植栽培)の生育目標値

福島県農業総合センター 会津地域研究所

## 1 部門名

水稲 - 水稲 - 生育診断予測、収量構成要素

## 2 担当者

新妻和敏・肥田野善隆

## 3 要旨

水稲「コシヒカリ」を栽植密度 11 株/m<sup>2</sup>、15 株/m<sup>2</sup>で栽培した場合の幼穂形成始期、成熟期の生育目標値を策定した(表 1)。

- (1) 検査等級 1 等、玄米タンパク質含有率の上限を 6.0%(水分 15%換算)とした場合の目標収量を、慣行の栽植密度での収量並の 60 ~ 66kg/a とした。
- (2) 目標収量を得るための籾数は、290 ~ 320 百粒/m<sup>2</sup>、穂数は、11 株/m<sup>2</sup>では 350 ~ 390 本/m<sup>2</sup>、15 株/m<sup>2</sup>では 380 ~ 420 本/m<sup>2</sup>であった。
- (3) 目標の穂数、籾数を確保するための幼穂形成期始期の茎数、葉色(SPAD502)は、11 株/m<sup>2</sup>では、450 ~ 550 本/m<sup>2</sup>、33 ~ 37、15 株/m<sup>2</sup>では、520 ~ 610 本/m<sup>2</sup>、31 ~ 34 であった。
- (4) 倒伏を概ね 200 以下にするための稈長は 95cm 以下であり、そのための、基肥窒素量は 0.3kg/a、幼穂形成期始期の草丈は 70 ~ 75cm であった。

表 1 コシヒカリ疎植栽培における生育目標値(2013年1月作成)

時期	項目	栽植密度	
		11株/m <sup>2</sup>	15株/m <sup>2</sup>
幼穂形成始期	草丈(cm)	70 ~ 75	70 ~ 75
	茎数(本/m <sup>2</sup> )	460 ~ 540	520 ~ 600
	葉色(SPAD502)	34 ~ 37	31 ~ 34
成熟期	玄米タンパク質含有率(%)	6.0%以下	
	検査等級	1等	
	精玄米重(kg/a)	60 ~ 66	
	籾数 (粒/穂)	80 ~ 85	75 ~ 80
	(百粒/m <sup>2</sup> )	290 ~ 320	
	登熟歩合(%)	85以上	
	千粒重(g)	22 ~ 23	
	稈長(cm)	95以下	
	穂数(本/m <sup>2</sup> )	350 ~ 390	380 ~ 420
	倒伏(0 ~ 400)	200以下	

## 4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成23年度 ~ 24年度
- (2) 研究課題名 会津地域における疎植栽培法の確立
- (3) 参考となる成果の区分 (指導参考)

## 5 主な参考文献・資料

- (1) 平成23年度 ~ 24年度センター試験成績概要